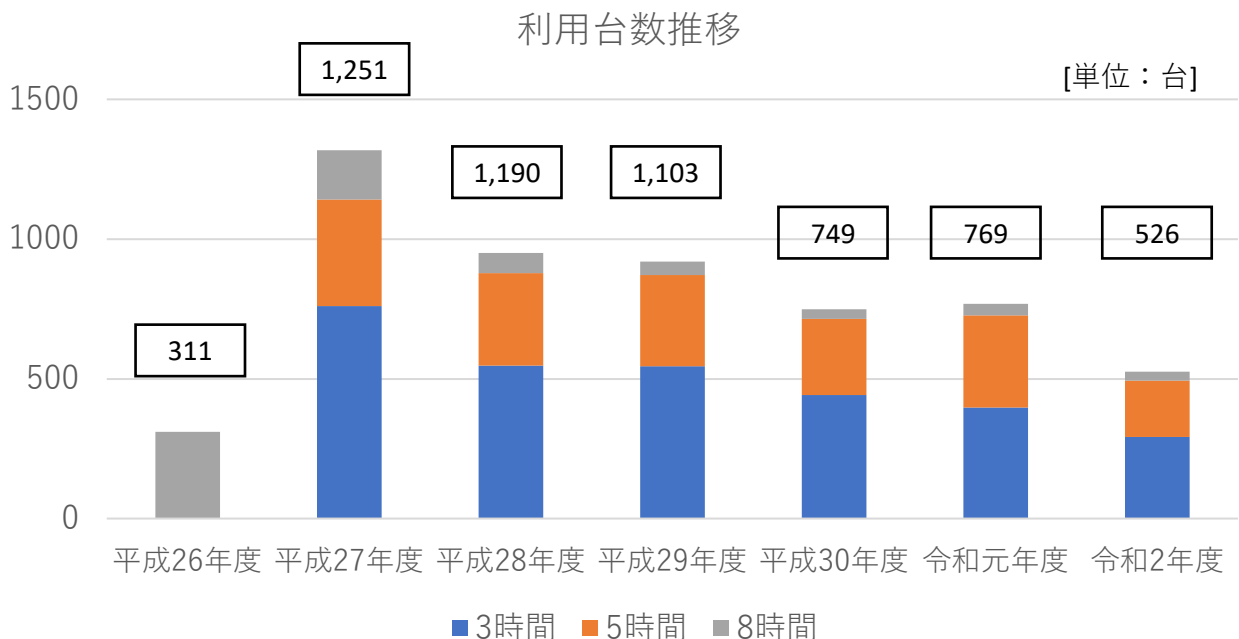


【実施事業】

1, MICHIMOレンタル事業

事業の成果	導入以降利用満足度は高い水準で推移しているものの、昨年4・5月の新型コロナウイルスの感染拡大防止の1度目の緊急事態宣言により休業を余儀なくされた。緊急事態宣言解除後もその影響は大きく、また、2度目の緊急事態宣言の影響により、利用台数が前年度の約68%となった。 運営面では12月～2月の冬季閑散期においては、予約制に切り替え人件費の削減を行った。
事業の課題	今年度は新型コロナウイルスの影響があったとはいえ、利用台数が年々減少してきており、本事業の目新しさが薄れてきている。また、平成26年度の導入以降7年が経過し、車両の経年劣化による故障も目立ってきている。村の観光事業再編のもと、本事業の継続性について関係当局と一定の成果を見たうえで方向性を決定する。

レンタル利用台数		
	台数	金額
令和2年度	526台	2,340,360円
令和元年度	769台	3,444,690円
前年度対比	68%	68%



2, 農地有効活用事業（戦略的農業推進事業（生産拡大））（一部交付金事業）

事業の成果	農地の荒廃化・遊休化を抑制するため、公社が一時的に管理することで良好な田園景観を維持した。また持続可能な営農と高齢化する農業従事者への作業負担を軽減するための省力化作物を奨励するなど、多角的に支援を行なった。また村との協議のうえで、稲刈棚田の耕作放棄地の一部の復田を行なった。
事業の課題	村内全域で担い手不足等を要因とした耕作放棄地が増加する傾向にある中で、特に重要な要素を占める重要文化的景観区域内の稲刈棚田や、歴史的風土第1種地域等において耕作放棄地を解消し、水稻栽培を中心とした作付けを行なうことで、明日香村の農村景観を復元・維持することが急務となっている。

（1）農地流動化推進事業

①農地保有合理化事業および農地利用集積円滑化事業

農地中間管理事業の本格施行のため年度末をもって、なら担い手・農地サポートセンターへ一括承継を行なった。

区分	借入		貸付	
	件数	面積（㌥）	件数	面積（㌥）
令和2年度	31	779	16	779
令和元年度	36	886	17	886
前年度対比	86%	88%	94%	88%

②農地法3条契約

昨年度まで利用権設定委任契約において、当面の間の管理耕作を行なってきたが、継続および新規で農地を借受け、水稻栽培を中心に作付けを行なった。

年度	件数	面積（㌥）	
令和2年度	27	469	農地法3条契約
令和元年度	28	528	利用権設定委任契約
前年度対比	96%	89%	

農地等の適正管理				
区分	菜種（㌥）	大豆（㌥）	古代米（㌥）	うるち米（㌥）
年度				
令和2年度	30	60	14	202
令和元年度	30	74	14	208
前年度対比	100%	81%	100%	97%

(2) 「明日香式農業プロジェクト」

①省力化野菜の産地化促進および販路開拓

ツルムラサキ等「省力化野菜」の販路への安定供給と新たな販路開拓を行ないながら農家への普及を継続して行ないつつ、公社が管理する農地において自主栽培を行なった。

ツルムラサキ					
生産者	年度	栽培面積 (㌥)	栽培規模 (株)	小売	
				販売数量 (袋)	販売金額 (円)
公社	令和2年度	70	6,400	3,155	448,167
	令和元年度	120	11,000	7,402	1,013,167
	前年比	58%	58%	43%	44%
農業者	令和2年度	150	13,000	29,154	4,867,312
	令和元年度	150	18,000	35,689	5,005,630
	前年比	100%	72%	82%	97%
合計	令和2年度	220	19,400	32,309	5,315,479
	令和元年度	270	29,000	43,091	6,018,797
	前年比	81%	67%	75%	88%

タアサイ					
生産者	年度	栽培面積 (㌥)	栽培規模 (株)	小売	
				販売数量 (袋)	販売金額 (円)
公社	令和2年度	60	4,864	1,624	282,053
	令和元年度	60	13,000	3,277	571,118
	前年比	100%	37%	50%	49%
農業者	令和2年度	170	10,624	7,424	1,337,512
	令和元年度	135	14,000	3,674	606,796
	前年比	126%	76%	202%	220%
合計	令和2年度	230	15,488	9,048	1,619,565
	令和元年度	195	27,000	6,951	1,177,914
	前年比	118%	57%	130%	137%

つぼみな					
生産者	年度	栽培面積 (㌥)	栽培規模 (株)	小売	
				販売数量 (袋)	販売金額 (円)
公社	令和2年度	10	768	334	50,915
	令和元年度	13	1,600	1,790	356,340
	前年比	77%	48%	19%	14%
農業者	令和2年度	20	2,944	2,124	414,580
	令和元年度	29	3,200	3,231	591,333
	前年比	69%	92%	66%	70%
合計	令和2年度	30	3,712	2,458	465,495
	令和元年度	42	4,800	5,021	947,673
	前年比	71%	77%	49%	49%

②アグリプログラムの実施

農業に興味、また営農に意欲ある方を対象に、農業の基礎知識や必要となる技術等の講義や、土づくりから収穫までの一連の工程を実践するアグリプログラムを実施した。

日時	区分	人数	内容
9月12日	実践	2名	①圃場づくり（施肥・畝立等） ②播種、定植
9月26日	実践	1名	①定植準備（マルチ張り）②定植
10月10日	講義	6名	肥料について
10月24日	講義	6名	農薬使用・営農・記録について
11月28日	講義	6名	農産物の出荷と販売知識について
12月12日	実践	2名	収穫、出荷調製

3. 史跡地管理運営事業

（1）石舞台及び亀形石造物管理運営事業

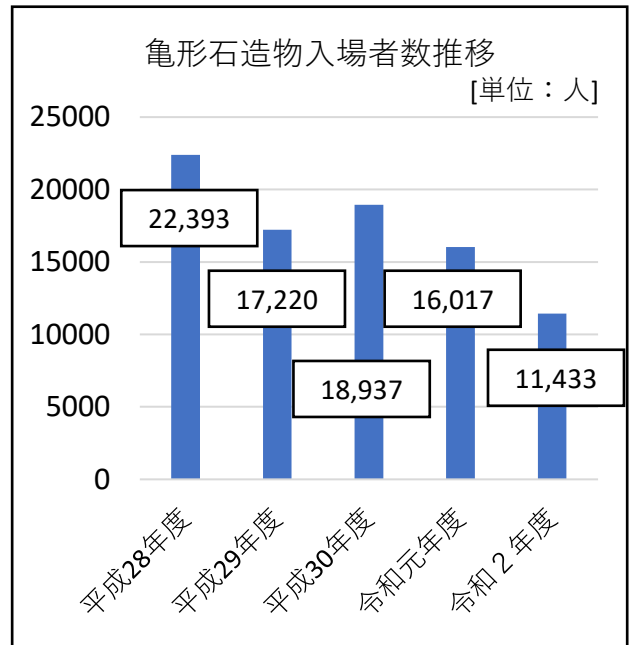
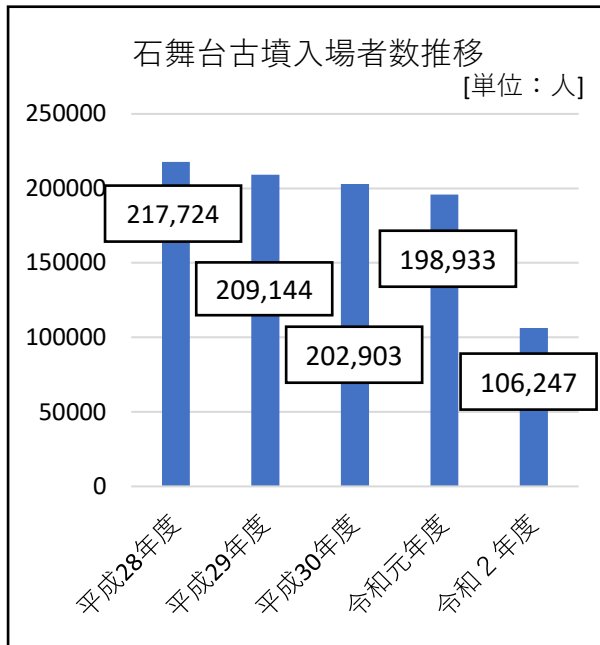
事業の成果	〔石舞台古墳〕 ここ数年の入場者数は20万人強で推移していたが、昨年3月からの新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言発出による閉場や一般観光客や団体旅行が激減したことにより、前年の半分程度にまで落ち込んだ。 秋にはGOTOキャンペーンにより一時的に前年度の8割程度まで回復をみせたものの、月の前半を休場していた3月を除き、前年を上回る月はなかった。 〔亀形石造物〕 石舞台古墳と同じく緊急事態宣言により4・5月を休場したが、秋のGOTOキャンペーンの効果もあり、9～11月の期間については前年を上回る入場者で、対前年では約30%の減で留まった。
事業の課題	村内観光事業再編により、令和4年度からは事業の完全移譲にむけ、関係機関と共に諸条件等を整理する。

石舞台古墳入場者数実績

年度	個人		団体		その他	亀形石造物・高松塚壁画館 共通券			合計	拝観料
	大人	学生	大人	学生		大人	小人	小計		
令和2年度	62,026人	6,900人	17,200人	11,320人	3,143人	4,640人	1,018人	5,658人	106,247人	25,373,250円
令和元年度	94,607人	11,650人	33,261人	36,563人	14,693人	6,977人	1,182人	8,159人	198,933人	41,533,775円
前年度対比	65.6%	59.2%	51.7%	31.0%	21.4%	66.5%	86.1%	69.3%	53.4%	61.1%

亀形石造物入場者数実績

区分 年度	大人	小人	石舞台・高松塚共通券			合計	協力金
			大人	小人	小計		
令和2年度	5,379人	396人	4,640人	1,018人	5,658人	11,433人	2,632,450円
令和元年度	6,941人	917人	6,977人	1,182人	8,159人	16,017人	3,628,500円
前年度対比	77.5%	43.2%	66.5%	86.1%	69.3%	71.4%	72.5%



4. 企画交流事業

(1) 多様な主体による農業景観保全推進事業（交付金事業）

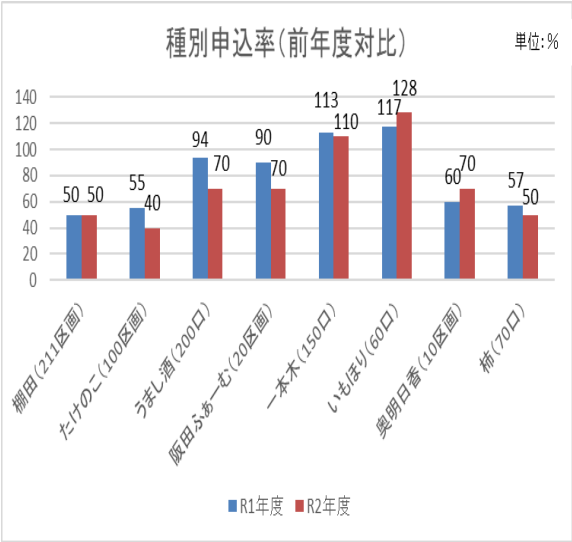
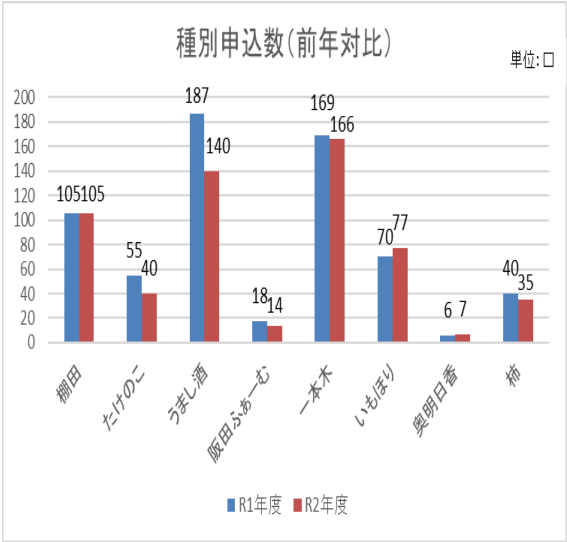
① オーナー制度支援事業

事業の成果	イベントの一部を中止した時期もあったが、開催日や参加時間を分散させる事で、オーナーによる作業が実施できるよう取り組んだ。また、彼岸花祭りは案山子コンテストのみの開催となったが、コロナ対策としてWeb投票を導入する他、イベント状況や彼岸花など明日香村のPR動画を撮影し、次年度以降の誘客素材の確保に努めた。
事業の課題	オーナーを集めて作業が出来なかったことで、実施団体への作業負担が大きくなり、あらためて高齢化による団体等の体力低下を認識した。

【各種オーナー制度申込数】

区分	棚田オーナー（稲刈）				たけのこ	うまし酒（阪田）		阪田なるほどファーム	一本木
年度	たんぼ	はたけ	トラスト	棚田保全	（平田）	米	酒		（上平田）
令和２年度	31区画	56区画	3区画	15区画	40口	54口	86口	14区画	166口
令和元年度	32区画	58区画	2区画	13区画	55口	69口	118口	18区画	169口
前年度対比	96.9%	96.6%	150.0%	115.4%	72.7%	78.3%	72.9%	77.8%	98.2%

区分	いもほりオーナー（栗原）			奥明日香入谷ファーム	柿オーナー（上居）				
年度	40kg	20kg	10kg		富有柿	こだわり（平）	お手軽（平）	こだわり（刀）	お手軽（刀）
令和２年度	7口	41口	29口	7口	20口	10口	3口	－	2口
令和元年度	8口	37口	25口	6口	25口	7口	6口	－	2口
前年度対比	87.5%	110.8%	116.0%	116.7%	80.0%	142.9%	50.0%	－	100.0%



【彼岸花祭り】

	開催期間	入場者数
令和２年度	令和２年9月21日・22日(案山子コンテスト投票)、10月11日(結果発表)	1,000
令和元年度	令和元年9月21日・22日	9,700

②ボランティア活動支援事業

事業の成果	コロナ感染の危険性が払しょくできないため、全ボランティア活動を中止した。
事業の課題	既存の現地活動型のボランティア支援だけでなく、情報発信活動等の様々は活動支援に関われるように、新規団体との連携や関係を構築する必要がある。

(2) 戦略的農業推進事業（加工販売）（交付金事業）

事業の成果	令和2年度においては、米粉を使ったバウムクーヘンやロールケーキ、つるむらさきシリーズとして翠麩、さらには漬物を新規開発した。ロールケーキは奈良うまいもの会主催の「第4回認定プレミアム商品審査会」で優勝するなど、話題性のある商品となった。 また、漬物は直売所での人気が高く、売上が好調であり、一部商品の改良を行いながら、「きざみ高菜漬け」の販売も開始した。
事業の課題	翠麩・フリーズドライフルーツにおいては、販売開始より6年目に突入したこともあり、商品の付加価値向上を目指し、主に翠麩については健康志向の方をターゲットに、スーパーフードのモリングを練りこんだ麺を試作する等、模索している。 フリーズドライフルーツにおいては、商品価値が活かしきれておらず、FDを使用した加工品のラインアップが増えている中で、FDのセット商品を打ち出していけるようなパッケージングを目指していく必要がある。

(単位：円)					
	H28	H29	H30	H31	R2
翠麩	606,206	2,979,500	1,607,950	1,018,025	652,625
FDフルーツ	609,814	1,166,129	1,878,016	1,617,638	1,104,574
汁		938,350	549,068	832,149	398,592
ジェラート				980,242	1,121,494
あめ				176,750	343,768
ゴーフレット				693,894	836,585
チョコレート				120,710	464,940
米粉バウム					114,900
翠麩					155,146
漬物					318,970
ロールケーキ					82,800



米粉のロールケーキ

フリーズドライ イチゴ

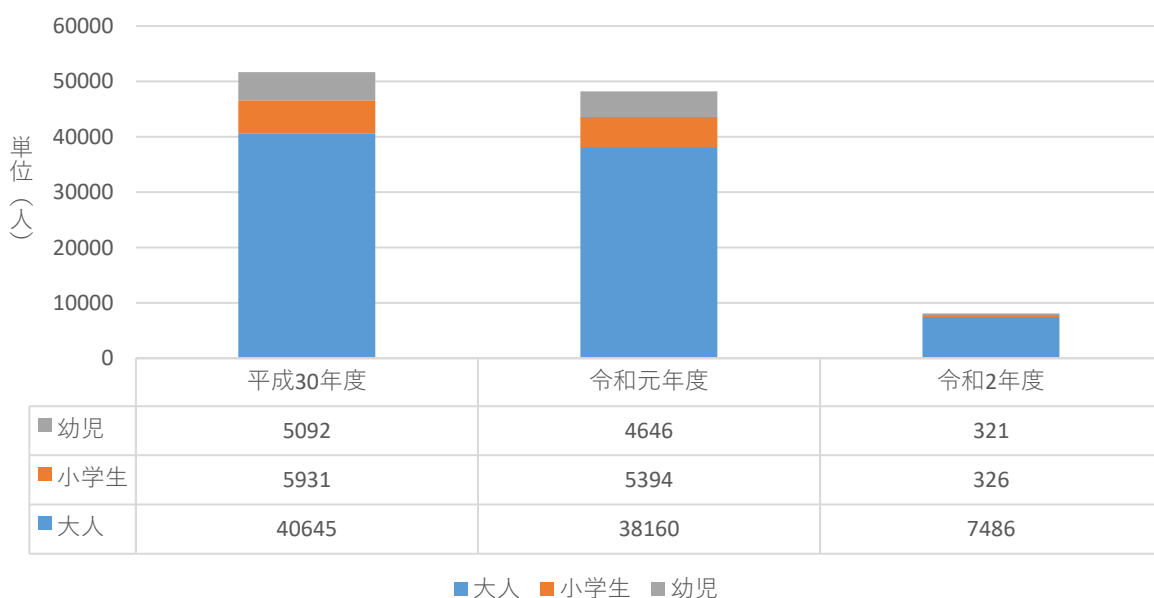


(3) あすかいちご狩りパーク（事務局）

事業の成果	春先の観光農業として人気を博す『あすかいちご狩り』の情報発信、予約受付や農園案内等を行なった。開園当初より順調に入園実績を伸ばしてきたものの、新型コロナの影響を大きく受け令和2年3月以降、入園人数制限の対応や臨時休園等の対応を余儀なくされる形となった。 ・ R2年4月…開園日3日間のみ。R2年5月…すべて休園。 ・ R3年1月…開園日5日間のみ。R3年2月…すべて休園。 ・ R3年3月…人数制限等（約30%減程度）を設け開園。
事業の課題	感染症対策および入場制限の設定等も含め、来園者および受け入れ農園側の安全対策と農家の安定的な所得確保等、農家と協働で検討していく必要がある。また通常のいちご狩りに加え多様なパーク運営を実施農家と協働で模索することで、他地域との差別化を図り、利用向上を目指す。

【あすかいちご狩りパーク入園者数】				(単位：人)	
区分	入園者数				農園数
年度	大人	小学生	幼児	合計	
令和2年度	7,486	326	321	8,133	17農園
令和元年度	38,160	5,394	4,646	48,200	16農園
平成30年度	40,645	5,931	5,092	51,668	15農園

あすかいちご狩りパーク年度別入園者数



5、販売事業

(1) 明日香の夢市・夢市茶屋

事業の成果	春季は店舗の閉鎖を余儀なくされたが、以降はコロナ対策を講じながら店舗を運営した。Go To トラベルやGo To Eat、明日香応援券といったキャンペーンに積極的に参画する他、キャンペーン利用者を増やすため、利用券の価格帯に沿った商品を充実させるよう取り組んだ。 また、明日香産の米粉を使ったバウムクーヘンを製品化するにあたり、夢市茶屋でカフェメニューとして先行販売を行い、モニターアンケート調査を実施するなど、利用者の声を商品に反映するモニタリングショップとして、夢市が大きな役割を果たせることが分かった。 コロナ対策として専門家によるアドバイスの元、席数の減、導線の分離化、手指消毒設備の徹底と啓発を行い、安心と安全な店づくりに取り組んだ。
事業の課題	コロナ禍でも利用者に安心と安全を提供できる店舗として物理的対策はもちろん、メニューやお土産品ラインアップも含め、利用者ニーズや社会情勢に機敏に対応していく必要がある。 また、店内の席数を間引くことで売上が減少しないために、テラス席の強化が必須である。



米粉のバウムクーヘン



コロナ対策

アンケート調査	
ご来店日：令和2年 月 日 ()	
明日香の夢市をご利用下さいまして、誠にありがとうございます。 米粉100%のバウムクーヘンをお召し上がり頂いたお客様にアンケートのご協力をお願いしております。	
質問 ①	
どちらのバウムクーヘンをお召し上がりになりましたか。	
☒ プレーン	☐ 黒米
質問 ②	
お味はいかがでしたか。	
☒ 美味しい	☐ 普通 ☐ もうひと工夫
質問 ③	
普通のバウムクーヘンと変わりがありましたか。	
☒ ある	→変わる点： もっちりして美味しい。
☐ ない	
質問 ④	
また食べたいと思いますか。	
☒ 思う	(理由：次は黒米を食べたい)
☐ 思わない	(理由：)
ご協力頂きまして誠にありがとうございました！	

	区分	明日香の夢市(店舗売上額)						
年度		夢市		夢市茶屋		合計		
令和2年度		17,535,387	円	26,661,930	円	44,197,317	円	
令和元年度		22,835,794	円	36,820,000	円	59,655,794	円	
前年度対比		77%		72%		74%		

(2) 明日香の夢の旬菜館

事業の成果	通常営業が行えない中で、施設としての物販商品の売上は落ち込んだが、村外取引の基盤があることにより、全体としての落ち込みは最小限に抑えられた。 また、あべのキューズモール等への定期的なお米や加工品の出張販売により、飛鳥ファンの獲得と明日香産品の啓発を行った。
事業の課題	令和2年度はコロナの影響により、旬菜館を活用したイベント等も行うことができず、恒例行事化できなかったが、3つの機能である飲食・物販・加工のそれぞれの役割を連携させ、積極的にアピールすることで、旬菜館の存在価値を高めていく必要がある。

業務用フリーズドライ販売先
(株)クレッセンツ
(株)リーフル
(株)喜多林堂
(株)松島
ならこばこ
(有)恵夢経恵寿
(株)テンダーボックス
(株)ケーソーコミュニケーション
ならBonbon

年度	明日香 夢の旬菜館
令和2年度	3,686,595 円
令和元年度	4,724,151 円
前年度対比	78%



いただき飛鳥展(あべのキューズモール)



コロナ対策

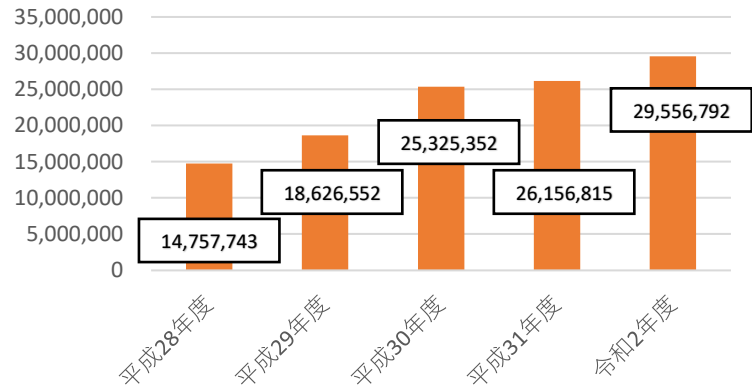


まちびらきイベント(ならコンベンションセンター)

(3) 宅配便・飛鳥米

事業の成果	通販需要の高まりにより、采女の宅配便の申込件数が大幅に増大した。 特に今年度は精米機を導入したことにより、精米したてのお米をお届けすることで、新鮮さという価値を全面に打ち出し、コメの販売拡大につなげた。 アグリステーションイベントにおいて”オリジナル米袋作り”体験を行うなど、新たなお米の販売手法や価値づけを行うことを試験し、一定の感触を得た。 また米袋のデザインの検討を行うなど、飛鳥米の販売強化に取り組んだ。
事業の課題	通販需要が高まる中で、情勢に応じたニーズに迅速に対応できていない部分もあり、今後、公社ホームページのリニューアルや顧客管理システムの導入により、飛鳥宅配便のサイト運営の強化・商品ラインナップ・お客様への訴求力の向上を図る。

宅配 年度別実績 (円)



オリジナル米袋作り体験

	区分	夏	冬	とれたて直 送便	セット	うまいもん 単品	リフィーナ	合計
年度		7月	12月					
令和2年度		94 件	146 件	495 件	606 件	3,055 件	102 件	4,498 件
令和元年度		76 件	110 件	256 件	838 件	3,359 件	94 件	4,733 件
前年度対比		124%	133%	193%	72%	91%	109%	95%

	区分	白米		玄米		合計	
年度		件数	数量	件数	数量	件数	数量
令和2年度		11,807件	37,057kg	165件	1,930kg	11,972件	38,987kg
令和元年度		11,856件	38,055kg	176件	1,970kg	12,032件	40,025kg
前年度対比		99%	97%	94%	98%	99%	97%

(4) 観光販売

事業の成果	観光来訪者向けに観光グッズの販売を行う事業であるが、年間を通してのコロナの影響は深刻で、売上は激減した。 収益改善として一部売店においては、閑散期を閉店とするなどの措置を行った。
事業の課題	観光再編対象事業として、関係機関と今後の運営について協議する。

	区分	観光販売収入	販売手数料	合計
年度				
令和2年度		3,649,331 円	920,450 円	4,569,781 円
令和元年度		7,331,869 円	1,430,317 円	8,762,186 円
前年度対比		50%	64%	52%

6. 景観維持管理事業

(1) 景観管理受託事業

事業の成果	国営飛鳥公園の巡視・清掃業務を担当し、利用者が安全安心で過ごすことができるよう維持管理に努めるとともに、園内の花修景や農風景の演出に取り組んだ。また史跡地等の維持管理や買上地での花修景を行い、村内における景観の維持・創出に努めた。
事業の課題	国営公園業務における担当業務の精査や、業務受託時に対応できる作業体制の確認。また、奈良県をはじめとする競争入札制度における業務獲得に向けて、作業部掛け等の経費資料作成・整理、作業手法の見直しが必要とされる。

区分 年度	国営公園 維持管理	奈良県 受託業務	明日香村 受託業務	その他受託業務 (文化庁等)	合計
令和2年度	54,538,832円	2,010,800円	45,660,670円	993,800円	103,204,102円
令和元年度	56,314,827円	805,200円	45,043,325円	1,065,165円	103,228,517円
前年度対比	96.8%	249.7%	101.4%	93.3%	99.98%

【刈込作業により良好に管理された史跡】



【コスモスやナノハナによる花修景】



(2) 農作業受託事業・農業機械レンタル

事業の成果	『農業離れ』が年々増加傾向にある状況のもと、兼業農家やスポットでの作業委託により営農継続が可能な農業者を積極的に支援するとともに、農地の維持管理、適正使用の推進を図り、耕作放棄化を未然に防ぐため、水稻や景観作物の作業受託や農業機械の貸出しを行った。
事業の課題	農繁期等、受託作業およびレンタル貸出しが集中した際の人員の適正配置、作業計画を緻密に策定することで、作業の効率化や経費削減に取り組みながら、整備された農業機械をフルに活用し、これまで以上の作業受託要望に対応することで各農家の営農継続をサポートし、農地の荒廃化・耕作放棄地化を未然に予防する。

農作業受託（水稻関係） 年度別実績					
年度	令和元年度		令和2年度		
作業内容	件数	数量	件数	数量	前年比
耕 起 （ a ）	23	192	16	127	66%
温 湯 消 毒 （ kg ）	43	1,038	46	1,142	110%
畦 塗 り （ m ）	21	4,287	19	4,439	104%
代 掻 き （ a ）	6	106	6	108	102%
田 植 え （ a ）	6	107	7	118	109%
刈 取 脱 穀 （ a ）	12	227	21	268	118%
乾 燥 調 整 （ 石 ）	18	114	23	114	100%

農機レンタル 年度別実績				
年度	令和元年度		令和2年度	
種類	件数	日	件数	日
ト ラ ク タ ー	0	0.0	2	1.0
畦 塗 り 機	9	7.5	13	9.5
ハンマーナイフモア	0	0.0	0	0.0
田 植 え 機	0	0.0	2	2.0
コ ン バ イ ン	0	0.0	2	2.5
レザークンテナ	0	0.0	2	2.5
チ ッ プ 機	2	6.0	0	0.0

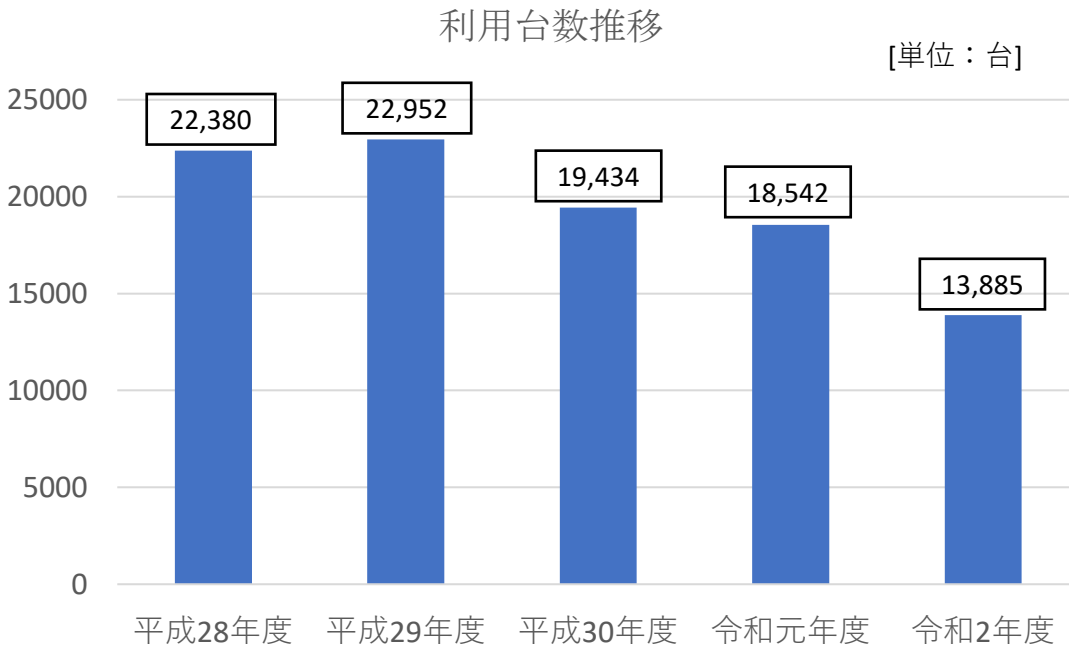
農地等の適正管理					
年度	令和元年度		令和2年度		
作業内容	件数	面積	件数	面積	前年比
除 草 （ a ）	18	244	15	180	74%
県 有 地 草 刈 （ a ）	1	724	1	773	107%

【その他事業】

1，施設管理事業

事業の成果	奈良県の要請を受け4・5月を休場としたため、この2ヵ月については利用台数が大きく減少したものの、その後は冬季の12・1月を除き石舞台古墳入場者の減とは反比例し、ほぼ前年並み、または、前年を上回る結果となったが、休場が影響し前年の75%の利用となった。 石舞台古墳への入場は敬遠するものの、公園利用のための駐車が多く見受けられた。しかしながら、団体旅行の停止により、大型観光バスの利用が前年の半分以下となった。 また、今年度9月からは、公社旧事務所である観光会館の賃貸借業務を開始した。
事業の課題	完全な移譲に向け、諸条件や契約等の整理引継ぎを関係機関とともに行う。

石舞台駐車場利用台数実績					
区分 年度	大型	中型	小型	合計	金 額
令和2年度	324台	18台	13,543台	13,885台	7,771,250円
令和元年度	748台	149台	17,645台	18,542台	11,355,550円
前年度対比	43%	12%	77%	75%	68%



【管理運営事項】

1， 理事会の開催

区分	開催日	議案
第 1 回	令和 2 年 6 月 4 日	①令和元事業年度事業報告について ②令和元事業年度収支決算について ③令和元事業年度公益目的支出計画実施報告について ④令和 2 年事業度第 1 回評議員会の招集について
第 2 回	令和 2 年 6 月 2 6 日	①代表理事の選定について
第 3 回	令和 2 年 1 2 月 2 2 日	①令和 2 事業年度収支補正予算専決処分の報告について ②令和 2 事業年度第 3 回評議員会の招集について
第 4 回	令和 3 年 3 月 1 6 日	①令和 3 事業年度事業計画（案）について ②令和 3 事業年度収支予算（案）について ③令和 3 事業年度第 4 回評議員会の招集について

2， 評議員会の開催

区分	開催日	議案
第 1 回	令和 2 年 6 月 2 4 日	①令和元事業年度事業報告について ②令和元事業年度収支決算について ③令和元事業年度公益目的支出計画実施報告について ④理事の選任について
第 2 回	令和 2 年 9 月 1 6 日	①評議員の選任について
第 3 回	令和 3 年 1 月 1 4 日	①令和 2 事業年度収支補正予算専決処分について
第 4 回	令和 3 年 3 月 2 6 日	①評議員の選任について ②令和 3 事業年度事業計画（案）について ③令和 3 事業年度収支予算（案）について

3， 監査の実施

区分	実施日
令和元事業年度決算監査	令和 2 年 6 月 1 日
令和 2 事業年度上半期監査	令和 2 年 1 2 月 2 1 日

令和2事業年度

事業報告書及び収支計算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

一般財団法人明日香村地域振興公社

目 次

I	令和2事業年度 事業報告	
1.	事業報告 - - - - -	1
2.	管理運営事項 - - - - -	15
II	令和2事業年度 収支決算	
1.	貸借対照表 - - - - -	16
2.	正味財産増減計算書 - - - - -	18
3.	正味財産増減計算書（詳細） - - - - -	19
4.	財務諸表に対する注記 - - - - -	32
5.	財産目録 - - - - -	34
III	令和2事業年度 決算附属資料	
1.	収支計算書総括表 - - - - -	38
2.	収支計算書 - - - - -	40
3.	収支計算書に対する注記 - - - - -	50
IV	監査報告 - - - - -	51

I 令和 2 事業年度 事業報告

Ⅱ 令和 2 事業年度 収支決算

Ⅲ 令和 2 事業年度 収支決算付属資料